

亀山発 バリフタウンをめざして！

毎回ユニークな講師を招いて好評の市民活動講座（KAMEYAMA ACTIVE TALK）。

今回は、はるばる九州から車椅子レクダンス普及会理事長の黒木実馬さんじつまをお招きしました。タイトルは「バリフタウンへの第一歩」。バリフタウンというのは、バリアフリーのまちのことで市民活動講座企画会議で考えた造語です。

黒木さんは、元防衛大学校助教授という経歴を持ち、高校生の時からボランティア活動を続けてこられたそうで、今は高齢者や障がいのある人たちが健常者と同じように楽しめる社会環境を実現するために全国的な組織展開をしています。

黒木さんの講演からキーワードをピックアップしてみました。



理事長 黒木実馬さん

障がいを持って生まれたことは偶然である。同様に健常者であることも

偶然である。

障がい者が困っていたら、健常者が助けるのが責務だと思うし、障がい者だって楽しんで生活できる社会にならなければならない。

たまたま出会った外国で行われていた車椅子を活用したダンスは、趣味で身につけた社交ダンスの技を活かし、仕事のかたわら続けてきた障がい者のためのボランティア活動とが合わさったものだった。

お金をかけずに、誰もが一緒になってフォークダンスや社交ダンスを楽しめる「車椅子レクダンス」で技巧よりも感動と喜びを分かち合いたい。

行政には、物理的なバリアフリーだけでなく、管理上のバリアフリーをしてもらいたい。

特に新しい施設では、車椅子の乗り入れを施設管理者が拒否する（管理上バリア）傾向がある。また、足元の点字ブロックや障がい者のための席などを管理者が無視することはあってはならない。

バリフタウンへの第一歩はそこから出発する。

自分にできることでボランティアしてみませんか？

もし、数年以内に亀山市で「車椅子レクダンス全国大会」が開催できるならば、歩道やエレベーターなど福祉施設が整備され、こころの面のバリアも解かれバリフタウン化が急速に広がると思います。

人は人のために尽くして初めて「人」になれるのです。あなたも出会いのチャンスを活かし、ボランティア活動に挑戦しませんか。

（伊藤幸）

車椅子レクダンス普及会亀山支部より

亀山駅へのエレベータ設置の動きや、イベントでの車椅子レクダンスの出演依頼、インストラクター養成講座の申込が次々くるなど、既にバリフタウン亀山市の新しい動きが始まっております。

講演会当日には、たくさんの人たちに来て頂き、講演後、当地で「車椅子レクダンス全国大会開催支援会」ができたことは、大変心強く思うとともに感激しております。また、今回の講演がいかにも有意義であったかがうかがえます。TEL090-4265-2047（渡邊）





市民交流の日 レポート 8月21日(金) 19:30～21:30 市民協働センター「みらい」

テーマ: 「平和について語ろう」

終戦後60年余り。直接戦争を知る世代は、少なくなりました。今こそ何を次世代に語り継がなくてはならないのかを考えました。

参加者の記憶

- ・敗色濃い昭和19年に防空壕で生まれた。広島での平和活動の経験が自分の原点。被爆者の厳しい現実を見たことが、人生哲学になっている。
- ・小さい頃、空襲警報が解除になり学校に向かったら、途中で空襲警報がなりグラマンが来て、わらの中に逃げ込んだ。参宮線の空襲もその時だった。終戦後、5日目くらいに米軍が襲うとデマが流れ、女性が山に逃げた。
- ・5歳の時に終戦。空襲で焼け死ぬのが怖く、防空壕を飛び出したことを覚えている。機銃掃射(銃でなぎ払うように左右に弾丸を連射すること)も見た。
- ・内戦は、国家間の戦争と違い誰が止めるのかが問題で難しい。
- ・アメリカ人の大半は、海外に感心が無い。自分たちアメリカ人が正義だと教え込まれ、世界中に価値観を押しつける教育をしている。それが争いを起こす要因となっている。
- ・学徒動員でゼロ戦を作っていた。機銃掃射は怖かった。
- ・戦争になったら前線も銃後もない。民間人も兵士も分からなかった。
- ・戦争になると人は、異常な心理となる。
- ・戦争に負けたから、今の平和な生活があるのかも。
- ・テポドン騒ぎで子どもが不安になり眠れなかった。世界が、日本国憲法第9条見習うくらいにしたい。



昭和20年8月、市内での唯一
グラマンの機銃掃射を受け多くの
死傷者を出した阿野田鉄橋



次世代に伝えていきたいこと

- ・戦争は、やってはいけない。
- ・平和は勝ち取るもの。戦争はいつ始まるかわからない。
- ・人と国の動きをチェックしていないといけない。憲法は、個人を守るはずなのに、国が戦争を起こしやすいようになってきた。集団的自衛権の禁止を削除しようとしている。9条は絶対に守らないといけない。憲法は国が守るものだし、国民も守らなければならない。
- ・女性の「母性」の視点から争いを減らせるのではないかな。
- ・亀山中学校では、修学旅行先を沖縄にし、ガマにも入って平和学習をしている。卒業式で、人生観を変えたのは沖縄旅行だという子もいる。教育で戦争の怖さを教えることは大切。
- ・日本人は、平和ボケしてきてないか。言葉より映画「二十四の瞳」など映像を見せた方が良くないか。
- ・「平和」の文字を市の基本条例に入れたい。
- ・テレビゲームには「殺せ!死ね!」という言葉がよく出てきて、子ども達が口にするが良くないと思う。

10月21日(水)のテーマ: おらがふるさとについて語ろう

19時30分～21時30分です。(土日の場合は、朝9:30～11:30になります。)

～ **輪を広げましょう! どなたでも自由に気軽に参加できます** ～

あなたもぜひ、一度のぞいてみませんか?(^o^)

**10 / 4 | 石水溪まつり**

と き : 10月4日(日) 午前10時～午後3時【雨天決行】

と ころ : 石水溪野外研修施設周辺

内 容 : 石水溪ミニハイキングと自然観察会、味覚満喫(石水うどん、巻き寿司、みたらしだんご等)
クリーン作戦、バルーンアート、宝探し、マスカみ、紙すき、紙絵体験 ほか

連絡先 : 石水溪まつり実行委員会 TEL 83 - 1385 (地域社会振興会)

**10 / 11 | あるこうかい～椋川堤防を訪ねて～**

と き : 10月11日(日) 午前10時30分～午後2時【雨天決行】

と ころ : JR井田川駅集合

内 容 : 椋川沿いに歩きます。井田川駅>里山公園で昼食>歴史博物館で自由解散>亀山駅で最終解散

参加費 : 会員外300円

連絡先 : 亀山あるこうかい TEL 090-8550-8318 (伊藤)

10 / 24 | 第9回亀山童謡フェスタ

と き : 10月24日(土) 午後1時30分～

みなさん聞きに来てくださ～い

と ころ : 市文化会館 入場料 : 300円

出 演 : テノール歌手 稲葉 祐三さん、亀山幼稚園、亀山東幼稚園、井田川幼稚園、
みずほ台幼稚園、亀山愛児園、みずきが丘道伯幼稚園・野登ルンビニ園・関幼稚園、
亀山少年少女合唱団、フラワーキッズ、ずずか童謡の会、ベルアンサンブル、
混声合唱を楽しむ会、エコソアーベ、なかよし友っこ合唱教室、サンフラワーズ

連絡先 : 亀山童謡フェスタ実効委員会 TEL 82 - 3530 (森下)

**11/1～8 | アートの祭典 亀山商店街 in ART 2009**

昨年に引き続き11月1日から1週間、東町商店街でアートの祭典が開催されます。今年のテーマは、「天空のまちでアートとアソブ」です。

初日は歩行者天国となり、路上でのらくがき大会や10mの大きな紙へ絵を描くなど子どもたちも楽しめるイベントが満載です。また、3日の夜は、満月を水面に映して楽しむ企画もあります。

詳しくは今月中旬に全世帯に配布されるチラシをご覧ください。

と き : 11月1日(日) 午前10時～午後5時

と ころ : 東町商店街

内 容 : 1～8日は、作家の作品展示、フラッグアート。

1日は歩行者天国で、オープニングトークショー、作家による公開制作、
らくがき大会、美味しいもの市、てづくり市、Tシャツ販売、ライブ、
陶芸や缶バッジを作ろうなど。3日は、満月の夜のイベントとして、野外アート上映会、キャンドルナイト、
水面に映すパフォーマンスあり。

連絡先 : 亀山・商店街in ART 2009 実行委員会 TEL 82-0410 (伊藤峰子)

**11 / 3 | 第4回ひとのわコンサート**

と き : 11月3日(火) 開場 午後1時～

と ころ : 文化会館中央コミュニティセンター

入場料 : 一般800円、小中高生200円

内 容 : 第1ステージ...女声アンサンブル「ごくらくトンボ」童謡メドレー 他

第2ステージ...シャンソン歌手 荻野克典「コンドルは飛んでいく」他

第3ステージ...ピアノ独奏 北後知尋 ショパンの舟歌 他

連絡先 : 第九を愛する会・ひとのわコンサート実行委員会 TEL 090-1479-8962 (林)





あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などの代表者の方に、市民活動を始めたきっかけやこれから活動を始めの方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

今月は、写真サークル「どんぐり」代表の平野 武さんです。

写真サークル「どんぐり」は、亀山市生涯学習文化講座を終了した人と写真を趣味とした人が中心となり、文化講座の講師を迎えて平成10年に結成されました。当初は、北東コミュニティセンターを会場として月一回例会を開いておりましたが、市民協働センターがオープンしてから会場を「みらい」へ移しました。



これまで、講師と共に各地へ撮影に出かけて、撮影の基本から技術を勉強してまいりました。各自写真を持ち寄って講評していただき、研鑽を積み技術の向上に努めております。

ここ数年、亀山市納涼会会場の撮影に協力させていただいております。8月27日から9月8日まで納涼会会場のスナップ写真を協働センター「みらい」ギャラリーに展示させていただきました。

毎月一回の撮影会と、年一回の一泊撮影旅行は会員の楽しみとなっております。県内外の風景写真を中心に撮影した写真を毎月一回の例会に持ち寄り、その中から毎年6月に駅前の「茶気茶気」にて開催している会員の写真展「どんぐり写真展」の作品を選びます。その他、亀山市芸術文化協会主催の文化祭及び合同展にも出展しております。

写真を趣味としてみたいと思われる方は、ぜひ参加してください。この会は、「趣味を楽しむ」をモットーとしておりますので、どなたでも気軽に参加してください。会員一同お待ちしております。

問合せ TEL 82 - 7888 平野



どんぐり写真展（茶気茶気にて）



会員（みらいにて）

**お知らせ 三宿と亀山の山並絵図のパンフレットができました(無料)**

市教育委員会まちなみ・文化財室から「絵でたどる亀山のたび」というパンフレットが出ました。

三宿(亀山宿、関宿、坂下宿)の絵入り解説と亀山城辺りから見た当時の景観絵図が載っています。

今も昔も遠望する鈴鹿の山並みの美しさは人々の心をとらえたようです。興味深いのは、当時の呼称です。明星山、御所平、鶏足山は今でもそのままですが、猫溪、高塚山はどこでしょうか。栄谷山は、たぶん雨引山でしょう。

このパンフは、市役所と市民協働センター「みらい」でも入手できます。(伊藤幸)

10/8まで 不要品の提供にご協力をお願いします

ご家庭で眠っている品やご不要の品(贈答品、日用品、賞味期限内の食品、洗剤、砂糖、新品衣類、文房具)などございましたら、10月8日までに、あいあい内の社会福祉協議会・ボランティアセンターまでお届け頂きますようお願い申し上げます。

なお、提供いただいた品は、ボランティアフェスティバル(あいあいまつり)で使わせていただき、売上は、ボランティアの運営資金として使わせていただきます。

みなさまの温かいお心をお待ちしております。



連絡先: 亀山市ボランティア連絡協議会 TEL 82-7985

10/16 市民協働センター「みらい」駐車場の清掃協力のお願い(ボランティア)

市民協働センターがオープンして2年半、様々な活動団体に無料で場を提供させていただいております。駐車場の清掃は、業者委託していないので、雑草などが目だっております。下記の日程で清掃活動を行いますので、ご利用の皆さまのご協力をお願いします。

と き: 10月16日(金)午前9時～

と ころ: 市民協働センター「みらい」

内 容: 市民協働センター駐車場の清掃、草刈り

持参物: 軍手、草刈道具 ゴミ袋は用意します。

連絡先: 市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008

**10/31まで 亀山みそ焼きうどんのキャラクター名を募集してます**

10月31日まで「亀山みそ焼きうどん」のキャラクターの名前を募集しています。

応募の中から、キャラクターの名前を決めさせて頂き、採用者には連絡させて頂きます。

名づけ親になって♡



応募方法: キャラクターの名前、応募者の氏名、住所、年齢、電話番号をご記入のうえ、「みらい」にある箱に投函頂くか、FAXまたはE-mailにて応募してください。ご記入いただいた情報は、B活の会からの連絡以外には使いません。

応募先: 亀山みそ焼きうどんB活の会(市民協働センター内)

FAX 0595-84-5801

E-mail: mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp

連絡先: 亀山みそ焼きうどんB活の会 TEL 090-9172-7528(木崎)



10/1～11/13 平成22年度 市民参画協働事業推進補助金の交付希望団体を募集します

市民活動の一層の活性化を推進するため、市民参画協働事業推進補助金の交付希望団体を募集します。この補助金は、自主的な市民活動団体を育成し、市の市民参画協働事業の推進を図る目的で交付するものです。

補助金には、**スタートアップ補助金(上限5万円)**と**ステップアップ補助金(上限、活動費の2分の1助成)**の2種類があります。詳しくは、市民部 市民相談・協働推進室(TEL 84-5008)まで。

募集期間:平成21年10月1日(木)～11月13日(金)(土・日・祝日は除く)

受付時間:午前8時30分～午後5時

10/3,17 市民活動スキルアップ講座 開催のお知らせ

市内で市民活動をされている方や市民活動に興味のある方々を対象に、組織が自立していくためや個人のスキルを高めるための講座を開催します。「協働」に関する課題の解決方法について学びませんか。

と き:第4回10月 3日(土) 13:30～15:30 行政との協働に関する課題と解決方法

第5回10月17日(土) 13:30～15:30 他のNPOとの協働に関する課題と解決方法

ところ:いずれも 市民協働センター「みらい」

講師:NPO法人 市民社会研究所代表・四日市大学 総合政策学部長 松井 真理子 氏ほか

参加費:無 料 *申込み不要。1回だけの参加もできます。



連絡先:「みらい」TEL 84-5800 または 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008

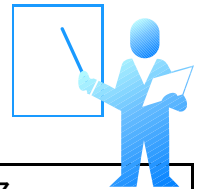
10/24 協働事業提案 公開プレゼンテーションを見に来てください!

協働事業提案(市民提案2事業、行政提案1事業)の選定を行う選定委員会を一般公開で開催します。提案については、これまで事業化に向けて提案者と協働コーディネーターと行政で協議・調整を行ってきました。その結果を選定委員会へプレゼンテーションします。いろいろな提案がありますので、ぜひ聞きに来てください。

なお、選定委員会は、提案された事業について、意見を付して市長に報告します。

と き 10月24日(土) 午前10時から12時まで

ところ 市民協働センター「みらい」1階多目的ホール



提案事業名	提案者(団体名)	テーマ
関宿スケッチコンクールの開催	関宿スケッチコンクール実行委員会	関宿スケッチコンクールの継続的開催の仕組みづくり
こどもぼうさいし育成事業	かめやま防災ネットワーク	こども防災手帳作成 防災子どもクラブの結成
郷土芸能活性化推進事業	教育委員会 生涯学習室	伝統文化の継承のシステム化

連絡先 市民部市民相談・協働推進室 84-5008

市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談・協働推進室(Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email:shimin@city.kameyama.mie.jp)
又は、市民協働センター「みらい」(Tel 84-5800、Fax 84-5801、Email:mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp
東町一丁目8番7号)までご連絡ください。

編集作成:「きらめき亀山21」広報部(問合せ先:亀山市民部市民相談・協働推進室〒519-0195三重県亀山市民本丸町577番地)
市民活動ニュース配置場所:毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあい交流センター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり関係センター・青少年研修センター・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・オアシス館・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)
ホームページ <http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>
「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。